

すべては、子どもたちの未来のために
坪田いくお知事で
県政変えよう。



6月26日公示、7月13日投票で知事選挙が行われます。日本共産党も参加する「明るい滋賀県政をつくる会」から、坪田いくおさんが、県民のいのち・暮らし・希望の滋賀県を実現しようと、頑張っています。安倍政権の暴走にストップをかけられる知事を。「すべては子どもたちの未来のために」すじを貫く政治家を知事に押し上げよう。

指定管理者によって 運営がこんなに違う～～。

守山市内にある児童クラブ（学童保育）は、平成20年度から、保護者会運営ではなく社会福祉法人、もしくはNPOに指定管理されています。小牧一美議員は、これまで各児童クラブについて会計上の問題点を指摘してきました。その結果、市は統一した基準（ガイドライン）を平成24年度に策定。25年度は一定の基準で運営されているはずの児童クラブですが、しかし、まだまだバラバラ…。



下の表は、市内のM児童クラブの平成24年度と25年度の決算です。このクラブは、平成25年度から指定管理者が変わり、社会福祉法人KからOに運営が変わりました。下の表に見られるように、運営主体が変わったことで、事業費全体に対する運営費（人件費）の支出割合が2倍も増えたことが分かります。

これまで、小牧一美議員は、指定管理者によって、運営にばらつきがあること、とりわけ指導員の処遇が事業所によってバラバラであることを指摘。

改善を求めてきましたが、ガイドラインを運用しての平成25年度、各クラブの決算状況は、人件費の支出割合が、守山市直営の中洲児童クラブが一番高く90%。一方で、最も低いクラブは64%でした。依然、人件費の支出割合にばらつきがあり、指導員の処遇が改善されていないことが分かります。

市は今年度中に「子ども子育て支援計画」を策定します。児童クラブ指導員の処遇改善をこの計画に積極的に盛り込むことが求められています。

M児童クラブ（25年度は指定管理者が変わった）				
	24年度決算		25年度決算	
入所児童数(季節)	88(15)		70(16)	
収入合計	16,814,800		14,434,543	
支出合計	16,814,800		18,173,359	
運営費(人件費)	6,968,442	41%	15,365,573	85%
管理費	822,542	5%	1,684,773	9%
活動費(おやつ代除く)	2,923,153	17%	1,123,013	6%
他への支出	4,700,600	28%	0	0%

安倍政権の暴走

閣議決定だけで憲法解釈をひっくり返す

集団的自衛権の行使容認 絶対に許されない

国会は22日の会期末を控えて緊迫しています。なかでも安倍首相が集団的自衛権の行使を可能にする憲法解釈変更の閣議決

定を今国会中に強行しようとする暴走を加速させています。歴代の自民党政府は、1954年の自衛隊創設以

来一貫して、集団的自衛権の行使は「憲法9条のもと許されない」との解釈を示

会期末にむけて国会は緊迫した情勢

し、国会や国民に説明してきました。集団的自衛権行使容認は、半世紀以上にわたり幾度となく繰り返されてきた国民への説明を根底から覆し、日本を「海外で戦争できる国」へと作り変える歴史的暴挙です。戦後の安全保障政策を百八十度ひっくり返す大転換を一内閣の判断で行

っていいはずがありません。国会での議論もせずに与党の密室協議だけで強行するのは言語道断です。アメリカの戦争に日本若者の血を流しているのか、愛する夫や彼氏、息子を戦場に送り出しているのか、いま問われています。

日本共産党
守山民報

守山市議会議員
小牧一美
TEL・FAX 582-3785
http://komaki.jcp-web.net/

守山市議会議員
松葉栄太郎
TEL 584-3077
FAX 584-3466

日本共産党守山市委員会発行 668号 2014.6.18 TEL 583-8552 FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45～6:45 守山駅で街頭宣伝しています。